

昭和館特別企画展

丈夫ながらだて病を防げ！ 健康づくりと感染症予防



ナ
イシャヨリス
カヨウラヌ

タ
マヘニハ
テヲアラヘ

ハ
ミワレビヨ
タクニラハヨ
カノラ



ラ
ジオニ
アハセテ
一ニ三



マ
ドカラ
ムカヘル
ヨイクウキ



結核療養所の子どもたち 昭和11年(1936) 松田正志 (JPS) 撮影

会期
2021年
3月13日(土) から 5月9日(日)
会場：3階特別企画展会場
開館時間：10:00～13:30(入館は13:00まで)
14:00～17:30(入館は17:00まで)
休館日：月曜日(5月3日は開館、5月6日は休館)
後援：千代田区、千代田区教育委員会



入場無料



丈夫なからだだけで病を防げ！ 健康づくりと感染症予防

ごあいさつ

健康を維持し、免疫力を高め、丈夫なからだをつくることは、充実した生活を営むための根幹ともいえます。人が「健康」を得るための取り組みは、時代の変容によってその目的も変わっていきます。この企画展では、昭和における「健康」「からだづくり」をテーマとして取り上げ、病気と快復、運動とからだづくり、食生活と栄養、厚生事業等に関わる資料を紹介します。

現在、新型コロナウイルス感染症への対策や外出自粛中の体調維持のため、「健康」への関心が高まっています。国民の関心に呼応したテーマの企画展として、現代への視座を示すことができれば幸いです。

展示構成

I 戦時体制と健康政策

- (1) 厚生省の誕生
- (2) 国民精神総動員運動と健康増進キャンペーン
- (3) 国民体力の向上

II 健康を求めて～運動・栄養・生活の工夫～

- (1) 「国民病」結核の蔓延
- (2) ラジオ体操の普及
- (3) 食糧事情と栄養事情

III 占領期の健康政策

- (1) 公衆衛生
- (2) 深刻な食糧難と栄養改善運動
- (3) 子どもたちの健康

エピソード



チフス撲滅キャンペーン・東京駅
昭和22年(1947)3月28日 米国国立公文書館提供



〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1
7・6階には常設展示室(高校生以上有料)があります。
電車ご利用の場合
地下鉄九段下駅から徒歩1分(東西線・半蔵門線・都営新宿線 出口4)
JR飯田橋駅から徒歩約10分
車をご利用の場合 首都高速西神田ランプから約1分(九段下交差点)
有料駐車場(30分200円・普通乗用車のみ)

